

主に向かう道

日本聖公会中部教区宣教150周年ニュースレター

テーマ：裸足の宣教1875～2025、そして未来へ — 主に向かう道 ふたたび —

テーマ聖句：「わたしたちの足を、平和の道に導いてください」(ルカ1:79より)



「中部教区宣教150周年を迎える祈り」を作成しました

実行委員会では先人たちが一步一步重ねてきた歩みへの感謝と、未来への希望を込めて「裸足の宣教 1875～2025、そして未来へ — 主に向かう道 ふたたび —」というテーマを掲げました。宣教師たちの裸足の姿は、正しく困難な道を歩みながらも信仰を貫いた彼らの姿を象徴しています。私たちがまた、彼らの信仰を受け継ぎ、主に向かう道を歩み続けたいという願いを込めて、この度、150周年を迎える祈りを制作いたしました。この祈りを通して過去を振り返り、そして、現在・未来を見つめ150周年へ思いがひとつとなるように礼拝などで用いていただけましたら幸いです。また、裸足の宣教に関して西原主教の



中部教区宣教150周年を迎える祈り

いつくしみ深い全能の神よ、あなたは150年前、P.K.ファイソン師を中部教区の地に派遣されました。またそれに続く宣教師たちは、身体や心そして魂に、苦しみや悩みを持つ人々と共に歩む、裸足のような姿勢で、キリストの愛と福音の光をわたしたちにもたらししました。これまでのお導きとお守りを心から感謝いたします。どうか、中部教区に属するわたしたちが、聖霊の導きにより、ひとつとなって、裸足の宣教者として、主に向かう道をこれからも歩み続けることができますようにお支えください。中部教区宣教150周年を迎えるにあたり、これらの祈りを主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

ロゴマークを作成しました

今回ロゴマークの原案を作成していただいた加藤真奈美さん(軽井沢ショー記念礼拝堂)からのメッセージです。

150周年ロゴマークへの思い

150周年のロゴマークデザインという大役を仰せつかり、緊張しながらも試行錯誤を重ねて描き上げました。数点の試作の中から皆様にお選びいただいたロゴマークは、主とともに歩んだ150年の道のりを象徴的に表しています。足跡と、その足下に連なる150年の道が愛のハートとともに一筆書きで表現されているのが特徴です。先人の苦労を偲び、未来を創造する希望を胸に、道が開かれることを神様に祈りながら制作いたしました。

*ロゴマークの使用方法については教区センターへお問い合わせください。

Zoom シリーズ 第1回「神のみ声に耳を傾けよう」(A.C.ショー司祭)を開催しました

(担当: 江夏一彰司祭)

2025年1月25日(土)に約40名の参加者のもと開催されました。ショー司祭(写真左)が海外宣教への決意にいたった出来事、福沢諭吉(写真中央)との約30年に亘る交流、イギリス外交官であるサー・アーネスト・メイソン・サトウ(写真右)との出会いと軽井沢との出会いなどについて話がありました。グループディスカッションを通して思いを共有し、また、宣教協議会からの呼びかけである「神のみ声に耳を傾けよう」をもとにそれぞれの信仰の原点についてお話を伺うことが出来ました。



Zoom シリーズ 第2回: 「人々の声に耳を傾けよう」 J.G. ウォーラー司祭

3月22日(土)
13時~15時

語り手: 大和玲子司祭

参加方法は別紙チラシをご覧ください



「人々の声に耳を傾けよう」



バザー開催のお知らせ

(実行委員会イベントチーム)

多くの教会の方々が集うこの場所で、どのようなイベントを開催したら喜んでいただけるか検討した結果、「交流」をキーワードに、バザーを開催することにしました。久しぶりに会う人、初めて会う人、顔見知りの人など、さまざまな人々が語り合い、知り合う場になりたいと考えています。

各教会で手作りの物、便利な物、紹介したい物などを持ち寄り、交流を深めたいと思います。

皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

参加の詳細については追ってお知らせいたします。

10月12日(日)・13日(月)に開催予定。詳細は後日の案内をご参照ください。

150周年記念礼拝について (担当: 丁胤植司祭)

10月12日(日) 17:00 「夕の礼拝」

主教座聖堂 名古屋聖マタイ教会

教区研修会の要素も取り入れた礼拝で、聖書日課の代わりに、教区の150周年の歩みを振り返り、黙想をする部分を4か所設定します。

- ① 初期宣教師たちによって種が蒔かれた時代
- ② 戦争の最中でも宣教を止めなかった時代
- ③ 戦後の社会宣教に寄り添った時代
- ④ 将来に向けて「裸足の宣教」の時代

以上を覚えて祈り続けようという趣旨の礼拝として考えています。

10月13日(月) 10:30 「中部教区宣教150周年記念礼拝」

主教座聖堂 名古屋聖マタイ教会

西原廉太主教の司式、北海道教区の笹森田鶴主教の説教による聖餐式を行います。



記念すべき宣教150周年、中部教区全体で共に歩み続ける一年にいたしましょう。